

# 中小企業景気動向調査結果

(平成26年10月～12月期実績と平成27年3月期の見通し)



第 3 回

発行日 2015.1.8

調査日 平成26年11月中旬

調査方法 当金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 当金庫取引先115社(製造業 40社、卸売業 7社、小売業 25社、サービス業 16社、建設業 21社、不動産業 6社)

有効回答率 97%

分析方法 (DI): diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

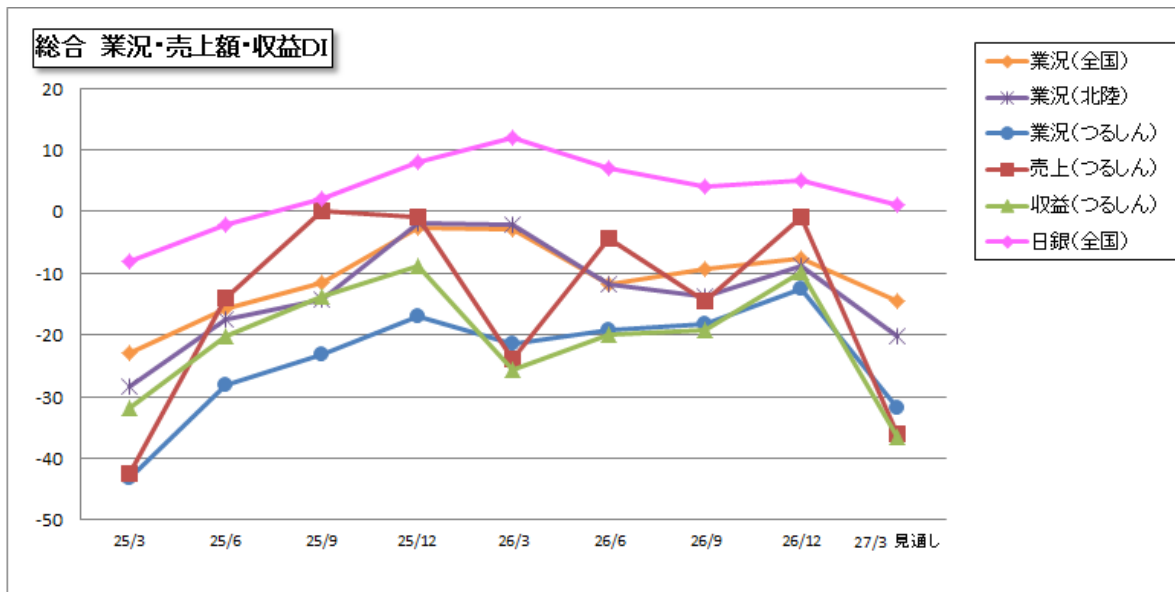
「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

## 概況 10～12月期業況の改善幅は予想に比べ小幅にとどまる。

今期の全業種総合業況DIは、マイナスながら前期比 5.6 ポイント上昇の▲12.6 と回復しました。ただ、前回調査時点における見通し(▲10.9、前期比 7.3 ポイント改善見通し)に比べれば、今回実績は、小幅の改善にとどまった。

売上額DIは、前期比 13.6 ポイント上昇の▲0.9、収益DIは、前期比 9.9 ポイント上昇の▲9.9 となりました。

全業種総合業況DIの来期見通しは、前回調査から一転、「つるしん」「北陸」「全国」ともに悪化する見通しです。



※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

## 【業種別業況天気図】

業種別業況天気図	25年12月	26年3月	26年6月	前回 26年9月	今回 26年12月	次回見通し 27年3月
総合	-17	-21	-19	-18	-12	-31
製造業	-18	-29	-26	-18	-7	-28
卸売業	-33	-14	-29	-29	0	-14
小売業	-46	-46	-29	-44	-56	-69
サービス業	-7	-19	-25	-13	-6	-33
建設業	29	16	14	16	19	0
不動産業	-63	-13	-29	-33	-16	-33

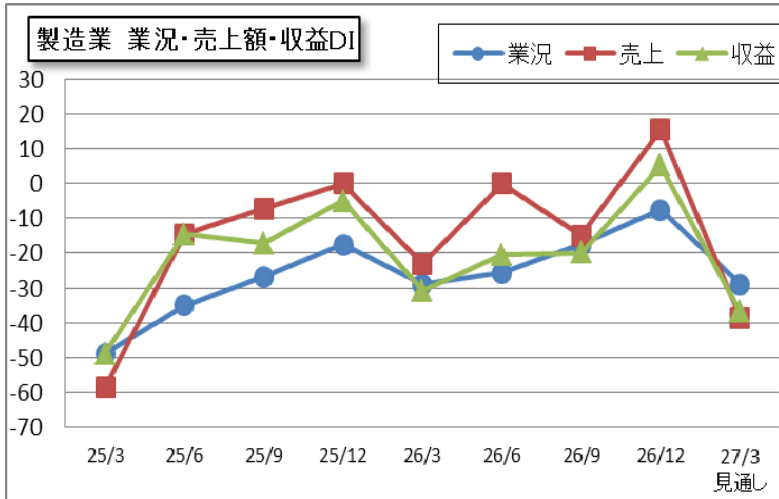
好調 ← 40 ← 25 ← 0 → 25 → 40 → 低調  
(業況DI目安) 100 ← 40 ← 25 ← 0 → 25 → 40 → 100

## 業種別の特徴(業況DI)

### 製造業

今回調査業況DIは、「▲7.7」

～ 前回調査比 9.8ポイントの上昇 ～



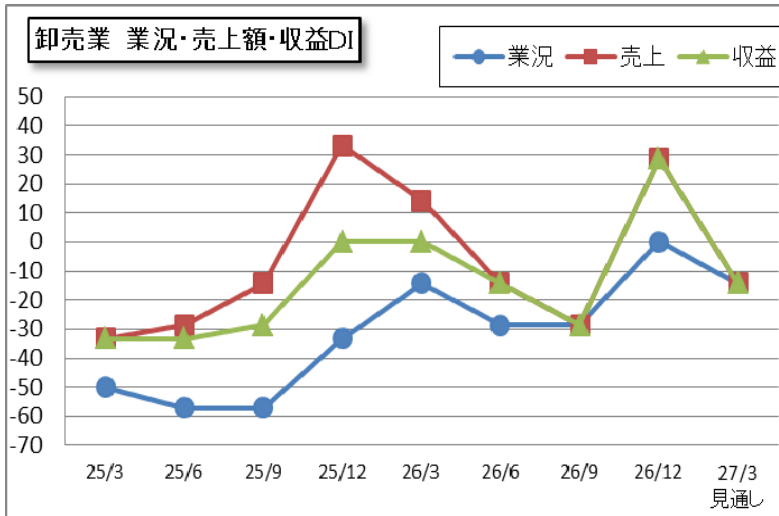
#### 【製造業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	▲28.9	▲25.6	▲17.5	▲7.7	▲28.9	↗
売上額	▲23.1	0.0	▲15.0	15.4	▲38.5	↗
収益	▲30.8	▲20.5	▲20.0	5.1	▲36.8	↗
販売価格	2.6	▲2.6	▲7.7	5.3	▲2.7	↗
原材料価格	26.3	35.9	5.3	24.3	24.3	↗
原材料在庫	0.0	▲8.1	0.0	8.1	5.4	↗
資金繰り	▲28.2	▲20.5	▲15.0	▲15.4	▲34.2	↘
人手	▲10.5	▲2.7	▲10.3	▲7.7	0.0	↗

### 卸売業

今回調査業況DIは、「▲0.0」

～ 前回調査比 28.6ポイントの上昇 ～



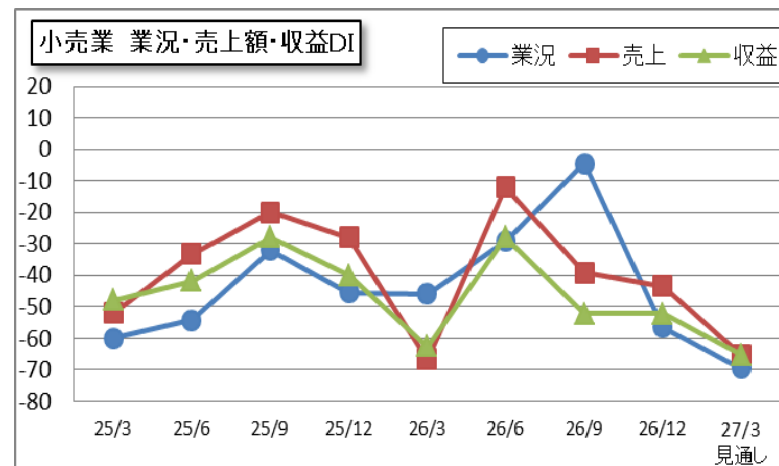
#### 【卸売業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	▲14.3	▲28.6	▲28.6	0.0	▲14.3	↗
売上額	14.3	▲14.3	▲28.6	28.6	▲14.3	↗
収益	0.0	▲14.3	▲28.6	28.6	▲14.3	↗
販売価格	▲14.3	14.3	▲14.3	14.3	0.0	↗
仕入価格	▲14.3	0.0	0.0	28.6	▲14.3	↗
在庫	▲14.3	0.0	0.0	0.0	▲14.3	→
資金繰り	▲14.3	▲28.6	▲14.3	▲14.3	▲28.6	→
人手	▲14.3	▲14.3	▲14.3	▲14.3	▲14.3	→

### 小売業

今回調査業況DIは、「▲56.5」

～ 前回調査比 13.0ポイントの低下 ～



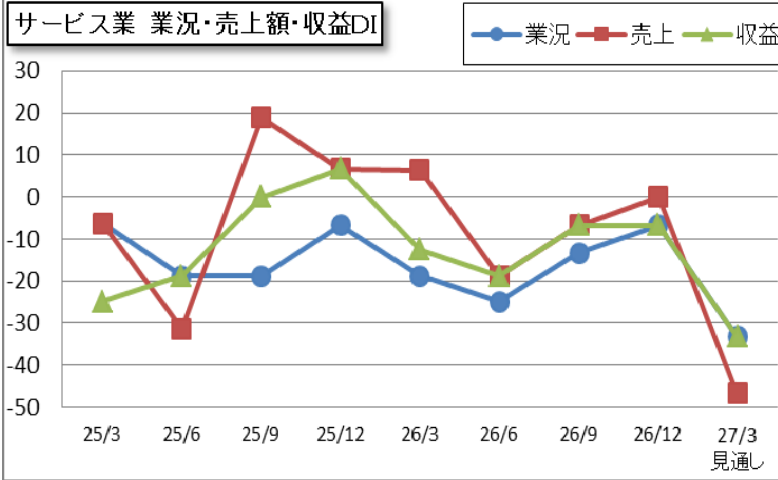
#### 【小売業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	▲45.8	▲29.2	▲43.5	▲56.5	▲69.6	↘
売上額	▲66.7	▲12.0	▲39.1	▲43.5	▲65.2	↘
収益	▲62.5	▲28.0	▲52.2	▲52.2	▲65.2	→
販売価格	▲8.3	4.0	13.0	4.3	▲4.3	↘
仕入価格	4.2	28.0	39.1	30.4	17.4	↘
在庫	0.0	▲20.0	▲4.3	▲8.7	▲4.3	↘
資金繰り	▲33.3	▲28.0	▲30.4	▲30.4	▲30.4	→
人手	4.5	▲4.3	▲9.5	0.0	0.0	↗

**サービス業**

今回調査業況DIは、「▲6.7」

～ 前回調査比 6.6ポイントの上昇 ～



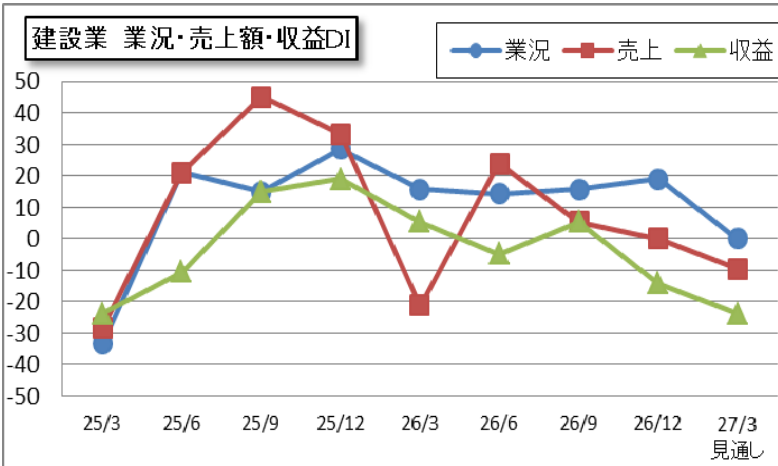
【サービス業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	▲18.8	▲25.0	▲13.3	▲6.7	▲33.3	↗
売上額	6.3	▲18.8	▲6.7	0.0	▲46.7	↗
収益	▲12.5	▲18.8	▲6.7	▲6.7	▲33.3	→
料金価格	6.3	18.8	0.0	▲6.7	6.7	↘
材料価格	25.0	56.3	33.3	20.0	6.7	↘
資金繰り	▲12.5	▲25.0	▲13.3	▲13.3	▲13.3	→
人手	▲6.3	▲6.3	▲13.3	▲33.3	▲26.7	↘

**建設業**

今回調査業況DIは、「19.0」

～ 前回調査比 3.2ポイントの上昇 ～



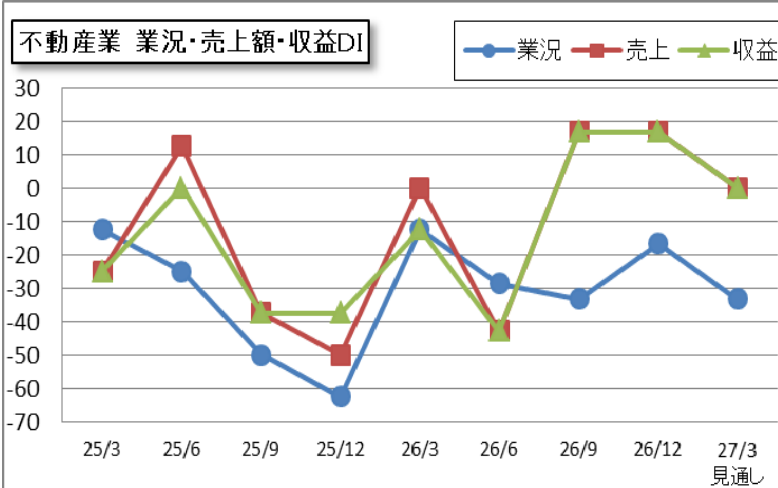
【建設業 主要DI】

	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	15.8	14.3	15.8	19.0	0.0	↗
売上額	▲21.1	23.8	5.3	0.0	▲9.5	↘
収益	5.3	▲4.8	5.3	▲14.3	▲23.8	↘
請負価格	▲5.3	14.3	10.5	▲4.8	▲23.8	↘
材料価格	21.1	42.9	47.4	33.3	14.3	↘
在庫	▲11.1	▲5.0	0.0	▲10.0	▲5.0	↘
資金繰り	▲21.1	▲4.8	▲15.8	▲19.0	▲23.8	↘
人手	▲10.5	▲19.0	▲15.8	▲15.8	▲5.3	→

**不動産業**

今回調査業況DIは、「▲16.7」

～ 前回調査比 16.6ポイントの上昇 ～

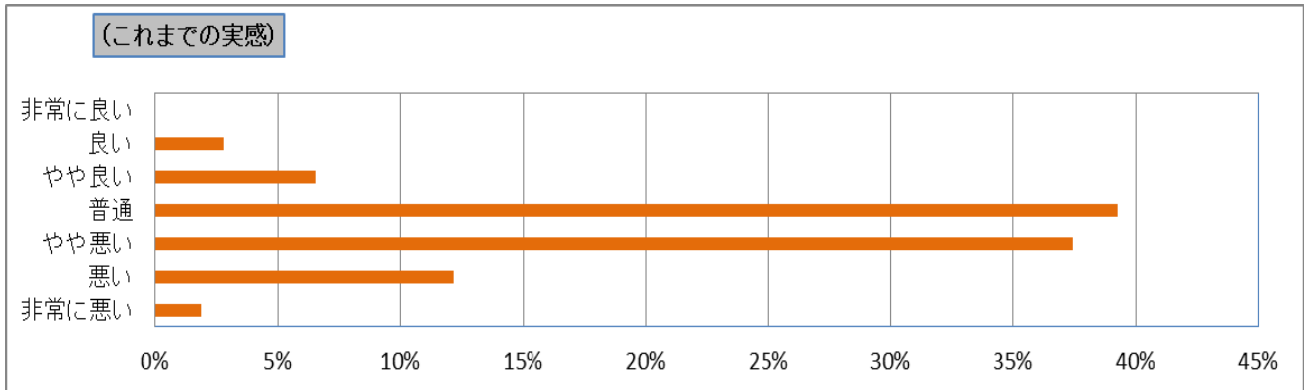


【不動産業 主要DI】

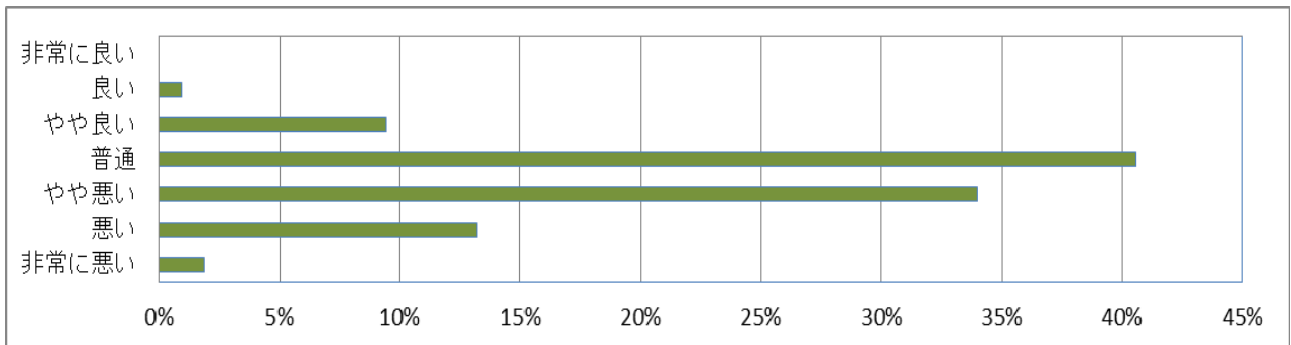
	26年 3月	6月	前回 9月	今回 12月	次回 見通し 27年3月	方向
業況判断	▲12.5	▲28.6	▲33.3	▲16.7	▲33.3	↘
売上額	0.0	▲42.9	16.7	16.7	0.0	→
収益	▲12.5	▲42.9	16.7	16.7	0.0	→
販売価格	▲25.0	▲28.6	▲16.7	16.7	16.7	↗
仕入価格	▲25.0	▲28.6	0.0	0.0	0.0	→
在庫	▲25.0	0.0	▲16.7	▲16.7	▲16.7	→
資金繰り	▲25.0	0.0	▲16.7	▲16.7	▲16.7	→
人手	▲25.0	0.0	0.0	0.0	▲16.7	→

## 特別調査【2015年(平成27年)の経営見通し】

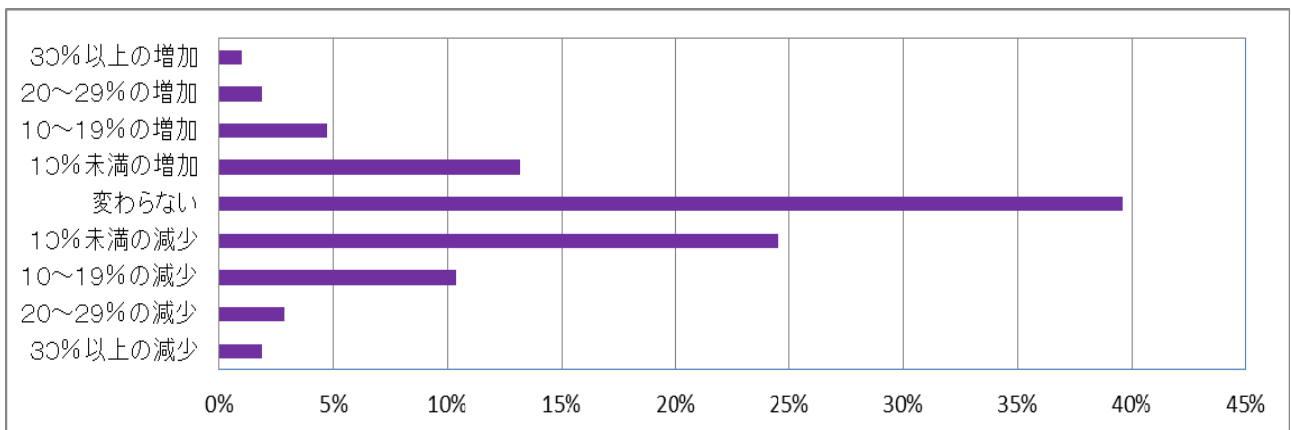
問1. 貴社では、2015年の日本の景気をどのように見通していますか。



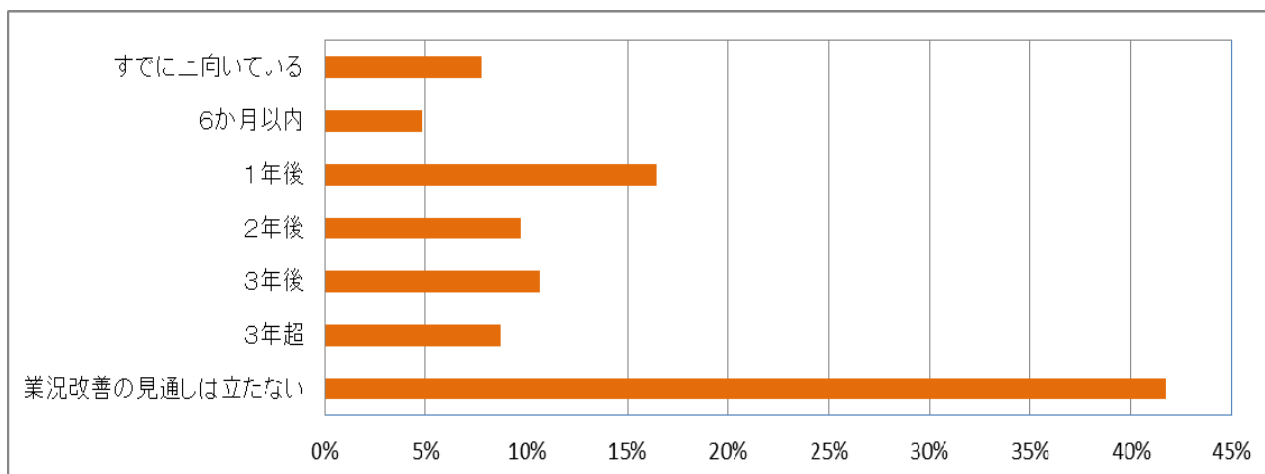
問2. 貴社では、2015年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。



問3. 2015年において貴社の売上額の伸び率は、2014年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。

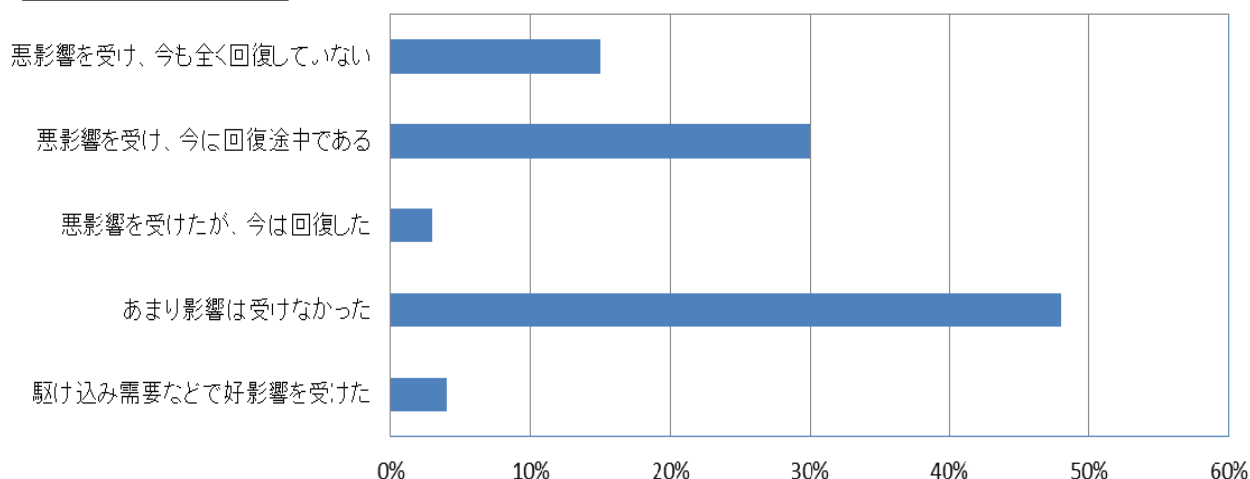


問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。



問5. 2014年4月に消費税が8%に上がりましたが、2015年10月には、さらに10%に上がることが検討されています。貴社では、消費税が8%に上がった際、経営にどのような影響を受けましたか。また、10%に上がった場合、どのような影響を受けることが予想されますか。

(8%に上がった際の影響)



(10%に上がった場合の影響)

